

テロ対処訓練の実施状況について(紹介)

- 今回は、5月16日(水)、もりおか歴史文化館前広場で実施した「テロ対処訓練」の実施結果を紹介します。
- 今回の訓練は、大規模イベント会場におけるテロ事件発生を想定とし、多数の負傷者への対応、犯人の逮捕と爆発物の処理について、参加機関が一連の流れにより訓練を行ったほか、訓練後に検討会を実施し、今後の課題を共有しました。
- 訓練に参加(視察)いただいた皆様、大変お疲れ様でした。今回の訓練を今後のイベント警備等に活かせるよう、今後ともよろしくお願い致します。

<訓練想定>

銃器の発砲やテロリストが大勢の観客がいるイベント会場において、刃物で観客を無差別に切り付け、15人を負傷(重傷5人、軽傷10人)させた上、現場から逃走する。

その後、救急隊が負傷者の救護を行い、警察官はテロリストを検索して逮捕するが、付近に爆発物を仕掛けたことが判明したため、爆発物処理班が爆発物を処理する。



警備部長あいさつ



多数の負傷者が発生



消防・警察が連携



トリアージの状況



連携して犯人を逮捕

<課題や反省点を共有>

- 万が一テロが発生した場合、被害者のケアを考える必要がある(盛岡市)
- これまで多数の傷病者に対応する現場はなく、今後も訓練して欲しい(消防)
- 絆まつりやW杯などのイベントを控え、関係機関の連携が重要(警察)など



爆発物の処理



検討会で課題を共有

<多くの機関が訓練参加(視察)>



熱い中ありがとうございました。

今後も訓練を企画いたしますので、引き続きよろしくお願いします。

多数の参加をいただきました

～リピート&リマインド～
「根気強く繰り返すことを休まず、伝え続ける」

岩手県警察本部警備課実施係

Tel 019-653-0110 Mail DF0024@pref.iwate.jp